

## 果物をもっと美味しく食べる方法

京都府長岡京市立長岡第十小学校

五年

野村 杏

「僕の食べんといて！」って、弟はいつも、自分が食べる分のりんごを守っています。私の兄弟は、いや、家族は、果物が大好きです。私は、果物は今でも十分に美味しいけれど、その果物の特徴を生かして、変身させることもできるんじゃないかなと思います。

例えば、その果物を干したりすることです。私は干し柿や干しぶどうが大好きです。干し柿は、いつもテレビで見ている、干している様子や、袋づめしているようすも見たことがあります。だからうちでもやってみたいなと思いました。二、三年前、私のいとこの親せきが送ってきてくれた干し柿をいとこに食べさせてもらいました。その時に、運命的な出会いをしました！甘くて、食感が気持ち良くて、グミみたいでした。ただでさえ美味しいのに、ちよっと工夫するだけで、もっと美味しくなるから、すごいなと思いました。

干しぶどうは、これもまたいとこが食べさせてくれたものです。私は、ぶどうが大好きです。マスカットも、デラウエアも。この間は、岡山県の、超高級な「桃太郎」というぶどうまで食べさせてもらいました。ぶどうもとっても甘くて美味しいけど、柿のように、ちよっと工夫するだけで、とっっても甘くて美味しくなってます。また食べたいなと思いました。

他にも、干すと美味しい果物はたくさんあるそうで、図書室にも干した果物が載った本があったので、一度読んでみたいです。そして、ほかの干し物、干した果物を見つけて、いつか自分でも干してみたいなと思いました。

最近では、農家の人口、田畑の面積の減少などの人の手の減少が問題になっているから、農家さんになれなくても、果物について、少しでも考えてみたいです。そして、いつか自分の手で、果物などを干して、美味しく味わいたいなと思いました。

あー、また食べたい！